

人にやさしい・やきものづくり支援

【相手先企業】

(株)笠間工芸の丘、童子窯、中村陶房、やまさき陶苑、小林製陶、(株)向山窯、サガデザイ工房 アトリFRASCA、柚工房、武陶房、岡部とし子、林百合

【目的】

「人にやさしい・やきものづくり」をテーマに、使い手側の立場に立ったものづくりを目指しています。

【内容】

平成13年6月に、医療・福祉関係者、栄養士、製陶・販売業者など様々な業種からなる会員35名で発足し、使う側と作る側の連携を図りながら、笠間焼らしさの中にも使いやすく、食べ、飲みやすい食器の開発や、使う側の個性に応じたオーダーメイドなどを行いました。

【成果】

笠間工芸の丘にて「人にやさしい器展」(会期 平成17年1月2日～1月23日)を開催しました。期間中には、多くの来客があり、大変好評でした。また報道関係新聞3社(毎日、読売、茨城)、NHK水戸デジタル放送、茨城放送(ラジオ)などにも取り上げられ、食器に対する問い合わせを全国からたくさんいただきました。

当所の関わりについては、会議(年7回)を開催し、さまざまな業種との交流をコーディネートしました。また食器デザインの検討や、地域イベントでの展示説明などを行いました。展示会のためのパネルや資料作成なども行いました。



写真1 「ひとにやさしい器展」展示風景



写真2 ひとにやさしい器

基礎となった事業：オンリーワン技術創出創総合支援事業

技術提案型活動(平成16年度)

窯業指導所 工芸技術部門 (KDSチーム)